

「明治日本の産業革命遺産」登録10周年記念市民提案型事業決定一覧

事業実施団体名	事業名	事業概要	実施時期	実施場所
福栄文化遺産活用保存会	大板山秋のたたら祭	ミニたたら製鉄操業の体験を通して、世界遺産「たたら製鉄」への理解を深めてもらう。また、鍛冶屋模擬体験として、鉄釘を加熱鍛造してペーパーナイフを作り、作品のコンテストを行う。ステージイベントとして、保育園児による遊戯、「たたら太鼓」の演奏や、丙辰丸饅頭、柿、栗等の地元物産品の販売を行う。	令和7年11月16日	大板山たたら製鉄遺跡 駐車場及びその周囲、たたら館
特定非営利活動法人 NPO萩みんなの図書館	図書館でつながる！ 明治日本の産業革命遺産	市外の構成資産（鹿児島、葦山、釜石など）の担当者と、オンライン上で構成資産の説明や登録後の活動内容、観光名所やおすすめグルメなどについて参加者と交流を行う。 会場には各構成資産担当者おすすめの明治日本の産業革命遺産に関する本などを展示。	令和7年12月1日～ 令和8年3月31日 期間中に7回程度実施	萩市立萩図書館
松陰神社崇敬会	松陰神社宝物殿至誠館特別展 「時代をさがけた吉田松陰～明治日本の産業革命に果たした役割～」	なぜ、松下村塾が世界文化遺産の構成資産になったのか、登録10周年特別展を企画。 松下村塾を主宰した吉田松陰の著作や、松陰が読了・筆写した書籍、さらに松陰が指導した塾生たちを展示・紹介することによって、その理由を解き明かす。	令和7年10月2日～ 令和7年12月2日	松陰神社宝物殿 至誠館
株式会社エフエム萩	萩ゆるフェプロジェクト(世界遺産ver.)	世界遺産構成資産のオリジナルキャラクター『ゆるフェ』を制作。「フェ」とは、フランス語で「妖精」。 市内小学生がデザインした世界遺産オリジナルキャラクターを用い、缶バッジ、バッグなどを作成、世界遺産に関するイベントのノベルティ等に活用する。また、市内5資産を周遊する「バッグスタンプラリー」を実施。	令和7年9月1日～ 令和8年3月31日 期間中に実施	世界遺産に関するイベントの開催場所、各構成資産5箇所
萩の金毘羅さん おまつり実行委員会	萩の金毘羅さん秋まつり	世界遺産萩城下町内にある円政寺。境内でこども縁日（射的、ヨーヨーなど）、鳥居横の駐車場では、ステージイベント（ジャズの生演奏やフラダンスなど）、キッチンカー出店など交流イベントを実施。令和7年10月10日（金）～12日（日）の期間中、夜間は「無料特別拝観」を実施し、幻想的に「竹×和傘の夜間ライトアップ」も行う。	令和7年10月10日～ 令和7年10月12日	金毘羅社円政寺
公益財団法人 菊屋家住宅保存会	旧家で楽しむ ナイトコンサート 壺の巻「日本の音」	江戸時代、毛利藩の賓客をお迎えする迎賓館の役割を担った書院座敷を会場に、能楽の分野で無形重要文化財保持者（人間国宝）「大倉正之助」氏を演奏者に迎えて鼓の演奏を聴きながら交流する。 書院庭園は江戸期を思わせるライトアップを行い、明かりに照らされた町屋の雰囲気を楽しんでいただく。	令和7年11月16日	菊屋家住宅 書院座敷他
特定非営利活動法人 萩明倫学舎	世界遺産ご当地物産フェア	構成資産が分布している8県11市の特産品や観光情報をPRすることで、世界遺産の歴史や現在の様子、特産品等を知っていただく。 また、2号館にある世界遺産ビジターセンターのPRを行い、世界遺産の価値と歴史を知っていただく。	令和7年11月1日～ 令和7年11月9日	萩・明倫学舎本館